磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話(平)一二一〇番

月間二萬トンの水洗場

一億六千万で磐崎鑛に

常磐炭鑛磐崎鑛では十八日最優秀なものとして誇つて午後三時半から水洗場の落いる、なお同湯本鑛では本成祝賀會を行つた、この水年二月失火によつて喪失した選炭場の復舊工事を一億洗場は總建坪四百五十坪、敷千万円の工費を以て四國一億六千万円の工費で別子機械と別子土木が請負い四土木の手によりこのほど完月一日から突貫作業で着工成したもので五十、卅トンし水洗機はバーム式三基、の二基水洗機を備え建物は二万トンの貯炭能力を有す終戰後取り殘された軍格納る總鐵筋コンクリート二階庫を秋田縣能代市から搬入建二百七十坪がこのほど完したもので再び生かされて成し目下本格的な試驗中で平和産業に役立つたもの、近く落成式を行う豫定月間二万トンの石炭をこなす事が出來る常磐地區では通りに市内多數の商店が參加してデコ市を開く事になつた、商品の廉賣は昨年以上に好評を博するものと豫想されている

仁井田川灌がい工事

堀江工業で請負

大野村大字袖玉山字炭釜地内の仁井田川支流堰止め灌がい排水工事は郡下三大排水事業（四時川、鮫川、仁井田川）の一つとして縣直營四ケ年計畫で廿三年總工費八千九百万円、平市堀江工業會社が請負で目下着々工事の進行をみており十九日には農林省小貫技官が來市し廿日に實地調査を行つた、この農業整理ダム事業が完成した曉は四倉町の一部と大浦、大野の兩村に亘る灌がい面積五百七十町歩二千七百五十四石の産米增作が出來、今迄灌がい用水の不足から毎年旱害によつて作物が受けた平均四割の損害から解放される、尚同工事は高さ廿四米、長さ百廿七米の堤塘によつて流域面積は五百ヘクタールにたつし、運搬道路は延長四千六百八十三米が改修される、又前橋營林局の林道計畫は一千四百五十米、縣林務課の林道計畫二千七百卅米、附け換道路一千八百米、事業が並行的に着手される

一億圓の滯納整理

暮を控え徴集官を設置

平税務署では十一月初旬から徴收官四名をして十二月末迄滯納整理に拍車をかける事になつた、同署では廿四年度から十月末迄に完全整理を目標に力を入れると語つている

果樹栽培に税金

總額ざつと三十七万円

郡下果樹園經營者及び果樹を栽培している者に對し本年度果樹税を賦課することになつた、郡下の果樹數は二千二百人に達しその税額三十七万三千三百五十円にのぼつている、主なる果樹は桃、梨、柿類その他で課税率は桃一本に對し四錢、梨五錢、柿六錢となつて居り收穫一貫匁當り梨は二円五十錢、他は二円となつている

デコ市本年も開く

平市デコ市會では十二月一日から三日までの産業文化祭に因んで七十七銀行前大

工事請負融資保證など

小名濱緊急町會開く

小名濱町では十一月十九日午前九時より急施町會を開き第二中學校建築請負賃金保證に關する件を附議するに至つたが、此の問題は請負者が第二中建築を期日通りに完成をなさしめんとするには大資金の投資に依つて上騰せんとする物資を入手せねばならない處から融資の面を擴大するに至つたがこれ迄の取引した銀行では其の申込みを容れ其の融資の段取りとなつたが、本店を持つ支店とは其の趣きが違い最近値上りを控えた請決議に依つて銀行は融資すきに至るもの續出し來たので其の町村の支拂保證がなければ融資困難なる事情となつて來たので町は融資銀行の融資金に對しては其の出來形については八十%の支拂いの保證をすると云う働いて貰えれば幸いだと語つている

優良組合を表彰

式後懇談會もひらく

小名濱町役場では來る廿三日における優良納税組合の表彰式を擧行する事となつた講堂において二十四年度中表彰さるゝ組合は五十組合

道ゆりかご時代語る

鐵港

磐城海岸の軌道

没落と救濟主中野出現

臨

昭和の初年になつて時代は乘合自動車の運轉を輸送力強大を誇る貨物自動車の跋扈となり馬鐵では時代遲れとして取り殘さるゝに至り軌道はガソリンカーに給料すら支給し得ない結果を産むに至つた、そうして昭和十二年中野有禮氏が日本水素工業株式會社を起すに至つて軌道の必要性に迫られ泉―小名濱―江名の區間運轉の權利を買收するに至り、地方鐵道に乘り替へ名稱も小名濱臨港鐵道株式會社として營業開始したのが昭和十六年の十一月であり、完全に没落から救出したのが中野氏であつた、

日曹から日本肥料會社え

日本曹達會社で出發したが十五年遂に日本肥料株式會社に肩替りをして日本水素工業株式會社が出現、現在浦田專務こそ没落した前身に見る、豪壯な硫安工場としての大發展を示して居るこの大得意を持つ臨鐵は長澤社長から現社長の莊野氏に移り長野氏は臨港鐵道の社長として其の運營に當り長澤氏の後任竹川久仁氏が社長であるが、實際は專務浦田文二郎氏の經營に依つて今日ある基盤を容易に築き上げたと云われている、浦田專務こそ没落した前身の學府を出て專務浦田氏も一つ橋商大出の紳士であるが特に從來とは雲泥の差がある、其の人物に依つて運營されて居るのが現在であるきものであろう、元來鐵道には地方での有志家や資金家の手によつて主体となつて居たものであるために營利會社のありかたに就ては見識が非常に低劣であつたが長澤、竹川両社長とも最高長澤氏は如何に小名濱進展に寄與の學府を出て專務浦田氏も する處大なるかは言わずも一つ橋商大出の紳士であるが なである、以上追懷して が特に從來とは雲泥の差が十周年の過去を辿つた歴史 ある、其の人物に依つて運 として讀んで貰う事にした

（小名濱支局S生）

× × ×

さすが眞に勞資協調の實を擧げて洋々たる春海の如きごやかさを見せて居るなどは如何に小名濱進展に寄與する處大なるかは言わずもがなである、以上追懷して十周年の過去を辿つた歴史として讀んで貰う事にした

（小名濱支局S生）

菅原都々子一行好間え

歌謡界の明星テイチク專屬歌手菅原都々子一行は廿六日午後一時と午後六時からの二回好間村古河會館で毋戀星、戀の並木道、マニラの街等の歌謡會を行う

感謝音樂會

内郷町宮の第二部會館では廿三日午後一時から宮小學校、公民館後援の演劇、舞踊等感謝慰安音樂會を開く

救恤金募集の托鉢

石城佛教團では二十日郡下各參加寺院代表約二十名の參加を得てのぼりを先頭にいずれも法衣姿で市内をめぐり、韓國將士慰問並に韓國民軍傷病將士慰問並に韓國民羅災者救恤金品の募集の托鉢を行つた

アルバイトに好適

事務員募集え市躍起

平競輪場臨時補助員採用試驗は廿日午前九時半から市公會堂で行い電話交換、アナウンサー、珠算、金錢取扱、一般事務、一般窓口應募者の希望業務毎に檢定し三日間のうち何日來ても良いという事と各自の勤務等にさわつてから第一日目の正午現在では七十名程度の應募者で思つたよりは出足が悪く、廣い本館に試驗官も手持ち無沙汰な態だつた、須藤室長は應募者について次の樣に語つている

今日の應募者は大体洋裁に通つている人が多數だが各家庭え主婦でも子供を預けて來られる方ならばアルバイトとしてもいい職場だと思うし未亡人の方もこういう所に出て働いて貰えれば幸いだと語つている

浜通り野球大會浪江町で

平一中野球部では廿一日浪江中學校文化祭の行事として開かれる濱通り野球大會に招待され廿一日午前九時浪江町に出發する

商狀、經濟欄

【鮮魚】

十八日現在

	卸値（單位貫）
さんま	三八〇円
ほうぼう	一五〇円
いか	六〇圓
小たこ	四十八円
たこ	三〇〇圓
かながしら	三八〇圓
小やなぎ	四三〇圓
たい	六〇〇円
ひらめ	八〇〇円
さそまあげ	二五〇円

市況―サンマの入荷も少く總量約千三百貫、時化も直り今後の入荷に期待される人氣ヤヤ下落も青果相場は丸サ市場公休で立たず

小名濱魚市場

十九日現在

東京海上	三八〇円
山バル	一五〇円
東海上	六〇圓
新郵船	四十五圓
三井船	三〇〇圓
日	發三三・五
三井山	四五
日 石	七〇
三井造	一〇四
日 立	二四
東北パ	二六
日 活	一三八

水揚げは何んて言うてもサンマが王座でこれが爲め値が下降を辿り六十五圓から四十八円となり、船主が折つて却つて懷中がとぼしいと云う實情で、本日（十九日）水揚されたギス類は左の通りである

さけ	一、〇〇〇貫
ひらめ	一、〇〇〇〃
はも	三〇〇〃
まこ	四〇〇〃
大やなぎ	五〇〇〃
むし	三〇〇〃

【株式市況】

磐城證券20日前場

鋼管	六七
東洋紡	一〇九
鐘紡	一三八
日清紡	三〇九
吳羽紡	二二八
日東紡	一一七
片倉	七四
帝人	一七〇
東洋レ	一七一
新光レ	三八三
山バル	三三五
東海上	三五九
新郵船	一七三
三井船	一三三
日 發	三三・五
三井山	四五
日 石	七〇
三井造	一〇四
日 立	二四
東北パ	二六
日 活	一三八
吳羽化	一
苫小牧	二二
十條紙	三三
本州紙	一三七
日セメ	七七
磐城セ	一六〇
小野田	一三〇
不動新	二三三
陽和不	一八八
開東不	二一〇
三越	四三五
日麥酒	一八八
朝麥酒	一八二
キリン	一〇五
寶酒造	二二七
野田醬	一五七
豊年油	一〇四
高壓	四八
日産化	五五

メカラ

日新聞社、裏は只「一共」とあるだけ、何事か知らんと封切つて讀み下すと即ち下記の文句である

器量もよく上品であかぬけした末廣のマダム、氣風がよく、どこかしんみりとした女らしい處のある、いつも教養のありそうな、變らない愛嬌には誰人も惡めない、人德者溫い膝もとで働く女店員方は羨ましいのである、末廣のお客の何時も平均にあるのもあの眞面目そうな、上品な点にある、マダムよ、當町カフエーのナンバーワンのマダムとしてあがめたい、そうして何時も態度を崩さず發展を祈る、どうぞ社の皆さん僕と共に末廣マダムの謙孫な立派の持ち主をほめてやつて下さい

一共

時も時小名濱支局宛に一通の封書が舞い込んだ、表は住所なしに磐城毎

本炭部新設
配達迅速
水野氷室
平市大町　電話二九九番

▽女店員急募△
一、高女卒一名　一、新制中卒若干名
一、履歴書本人持參、詳細面談の上
平市紺屋町　電四六五番
平文化劇場隣　みかさ

ポスター圖案募集
平市内ノ一般商店ヲ對象トシタモノ
◎應募資格ハ制限セズ
◎用紙ハ東京新聞紙一頁大
◎締切ハ11月28日迄
◆◆應募先◆◆
平市二丁目商工會議所内
ポスター係
◇賞金◇
1等　1000円……1名
2等　500円……2名
3等　300円……3名
佳作　100円……10名
―【審査員】―
市内各高校圖書教師・平ポスターマンクラブ同人
發表→12月1日　於文化祭商工館
◎奮ツテ一般及ビ學生ノ應募ヲ觀迎シマス　（公會堂日本間）

貸店舗　事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒歩一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社

胃腸　外科
平市南町　電一〇七
松村醫院
内科　胃腸科　呼吸器科　放射線科
松村鐵郎
外科一般　整形外科　性病科　皮膚科　肛門科
松村亨

服地値下斷行!!!
格子柄服地全部
赤札値下斷行！
1ヤール100円より
其他多メリヤス大量
格安品入荷致しました
是非御來店の程!!
平市四丁目電140
ツルヤ

本場　牛豚肉　自慢
第一　綠屋　電539
第二　綠屋　電794
迅速　配達

警察力の手薄を狙う 夜盗あと絶たず大恐怖

警察當局の犯罪豫防と檢擧の特別捜査期間を尻目に農村地區の盗難事件は瀕々としてその跡を絶つていないので警察力にのみ依存することは出來ないとして夏井村の如きは村民によつて自警團を組織、盗難豫防にあたつている狀態で、暮迫り漸く犯罪季節に入つているので警察當局の强力な捜査と檢擧陣を地方民は要望している

夏井村で破藏

夏井村大字山崎農酒井立直(五〇)さん方では十六日夜から十七日朝にかけて自宅前の土藏が破られ衣類など數点を盗まれた

草野村にも

草野村大字絹谷農會川泰五郎(三九)さん方でも十一日夜から十二日正午にかけて自宅前の土藏が破られタンス二サオなどを荒された

大浦で自轉車

十八日午前二時から四時にかけて大浦村大字大森農古市喜市(三八)さん方に賊侵入、價七千円相當を盗まれた

×

同村深田菓子製造業齋藤茂吉(六六)さん方では十六日午後九時から十七日朝にかけて自宅八疊の間からオーバーなど衣類七点、時價九千円相當を盗まれた

赤井村で衣類

赤井村大字赤井農矢吹喜作(三三)さん方では十九日夜自宅八疊の間に賊侵入、タンス中から背廣など三点、時價七千円相當を盗まれた

×

赤井村大字赤井農矢吹喜作(六六)氏は十九日午前九時五十分頃常磐線下り二二五列車綴—平驛間でポケットに入れていた現金六千四百圓入り赤がわ財布をスられた

×

内郷町中學二年生田中和子(四)さんも同列車内で現金百三十円をスられた

×

石城郡小名濱町字小湊無職小野節子(二)さんは十九日午前十時半頃壽百貨店前で竹製の買物籠の中から現金三千七百円入ナイロンハンドバックをスられた

スリ被害増える

平市仲町天理教師村上善作(六六)氏は十九日午前九時五十分頃常磐線下り二二五列車綴—平驛間でポケットに入れていた現金六千四百圓入り赤がわ財布をスられた

×

内郷町中學二年生田中和子(四)さんも同列車内で現金百三十円をスられた

×

石城郡小名濱町字小湊無職小野節子(二)さんは十九日午前十時半頃壽百貨店前で竹製の買物籠の中から現金三千七百円入ナイロンハンドバックをスられた

縣外からも參觀

平一小校理科研究を公開

平第一小校理科研究會は十八日開かれた、當日は縣教科教育に力を入れて來たが委事務局佐藤調査課長、西澤、阿部指導主事、石城出張所古市主事外五名、平市から市長代理として阿部助役、縣内及び日立方面から三百五十名が出席、同研究會を見學して、半年間にわたる同校理科教育の成果を絶讃して幕を閉ぢた、同校は縣内二つの理科實驗學校の一つに指定され、特に理科研究を公開、先生は生徒の研究資料を調產するためにポケットマネーを出すなど學校、PTA先生、生徒四者一体となり研究のために努力を拂つて來たが中でも資料展示室は

乘り遲れの客多數

通勤列車定時發車で

常磐線向田踏切に至る延長一千二百米、幅六米の道路のアスハルト舗裝に着手、(三〇)同無職佐藤光男(三一)の三名は共謀して十八日午後九時ころ同町常磐製作所内からほう金四ケ、三十二貫匁、時價三千圓相當を盜み逃走しようとした所を同所警備員に發見され急を聞いて駆せつけた内郷町署員に捕された、同人等は外に日午前十一時より小名濱町相當余罪ある見込で内郷町ハトバ莊に於て山根仙台陸署で追及中

時刻を忘れた列車定時發車で乘客多數面喰う、廿日上り午前八時十二分、下り八時十分の列車は時間改正以來毎日定時より遲延發車となつているので乘客も自然と呑氣になつたのと寒さが手傳つて何時もの通りづぼらに驛え押しかけた途端に上下列車とも定時刻着、下車した客の混雜で通路はふさがつているため乘客は歩行出來ず、ヂタバタ足踏み立往生中に列車は發つてホームには人影もまばら、乘遲れ客ざつと七十人で「こんなに多數の客が乘り遲れたのは新記錄だ」と語つていた

湯本町補裝工事

湯本町ではこのほど工費一千百万圓の豫算で町内天王崎、小名濱國道分岐点からの一つに指定され、特に理科教育に力を入れて來たが今回の研究會の開催にあたり父兄間では樹木、魚類の張所古市主事外五名、平市標本のしゆう集に協力、生徒と一体となり研究に協力役、縣内及び日立方面から先生は生徒の研究資料を調三百五十名が出席、同研究會を見學して、半年間にわたる同校理科教育の成果を絶讃して幕を閉ぢた、同校は縣内二つの理科實驗學校來たが中でも資料展示室は

臨港鐵道祝賀會終る

小名濱臨港鐵道株式會社創業十週年記念祝賀會は十八日午前十一時より小名濱町相當余罪ある見込で内郷町ハトバ莊に於て山根仙台陸署で追及中

校長の窃盗事件

放尿、婦人に戯れの醜行

去る十七日夕刻常磐自動車に客車から聞くと三人組の江名町停留所に客待ちし紳士が持ち去つたと云うのていたバスに乘客から依頼で江名署に届出た、署員が追跡、某酒場で飲酒中を發見訊問すると俺は某中學校九日午前六時現在の小名濱長だと警官に喰つてかゝり

港外で魚船坐礁

十八日午後八時半ころ石城郡江名町中之作中山清七所有サンマ船大成丸(二三トン、乘組員八名)は江名港に歸る途中同町長崎海岸で坐礁した乘組員は全員無事

ケーブル線盗る

常磐炭鑛内郷鑛綴坑では十六日から十八日はかけて同鑛電工詰所配線置場から四号ケーブル線百三十米時價五千円相當を盗まれた

鉋金泥持出す

所を逮捕

内郷町綴町字一の坪無職本田竹康(三三)同無職沼田郁郎

盜んだものは金を支拂えばよいと暴言を吐き手におえない態度を發揮しているので一應取調べの上最終バスに詰め込んで送り届けたが婦人に戯れるなど車掌の注意もきかず醜行の限りを演じ教育家にあるまじき行爲として非難の聲があがつて居る

職安職組幹部辭任

職安職組平支部ではこの程五十嵐支部長、同鶴沼副支部長が一身上の都合から辞表提出、同支部幹事會で協議中の處辞表を受理、二十一日新役員の選擧を行う事になつた

模ぎ非常召集

小名浜署で

石城郡小名濱町署では二十日未明「同町郵便局に變裝强盜あり」として全署員に非常召集を行い變裝强盜に對する模擬捜査訓練を行い午前六時半ころ終了した

季節はづれの雷雨

十八日午後六時ころから風速十八米の突風をともなつて石城地方に訪れた大豪雨江田川前のもみぢの景勝地にあつて何か友え此の絶景を送らんとしている折、大沼郡にも秋をものする友は居る、句信は果して秋をと

文藝欄

友から紅葉の便りがあつた

【廿一日】後6時34分 家庭と婦人(座談會)菊地壽子外

JOCP ローカル郡山 JOHQ

今晩は西よりの風、晴後曇の天氣でしよう、明日は北西の風、朝のうちは曇日中は良い天氣となりましよう明後日は北西の風、晴後曇りがちの見込です、海上は一時北西の風により波立ちますがおだやかでしよう

△十八日(平工高グランド)小名濱水産6—3湯本高

△十九日(同)

平工高25—14平配電

磐高12—0内高

ラクビー戰績

十八、九の兩日行つた濱通りラグビーリーグ戰の成績

産米補正の委員會開く

石城地方事務所では廿二日午前十時から廿五年度産米の割當補正專問委員會を開き廿四日は午後一時から調整委員會を行う

常磐交通車庫落成式

平市常磐交通ではかねて市内五色町に車庫と修理工場並に附屬建物を新築中だつたがこのほど竣工し廿三日午前十時から落成式をあげ

運局長、芳賀石城地方事務所次長、小野縣議、荘野日表彰狀並に記念品を授與し平水素社長、長瀬小名濱助役、菅原同町議會議長以下町議其他來賓多數參列、盛大に擧行された、竹川臨港鐵道社長、浦田同社專務取締役の挨拶があつて同社創業以來の勤務者齋藤清一氏外九名に對し竹川社長より謝辞、山根仙台陸運局長、水野小名濱町長(代理)菅原小名濱町議會議長、荘野日表彰者代表として齋藤氏の